

音楽学部の皆さんへ

コロナ禍を知恵でプラスに



音楽学部長  
柏木 敦子

昨年度末からのまさかの新型コロナウイルス感染拡大により、楽しみにしていた様々な大切な行事が中止となり、授業が遠隔となる初めての経験をする事になりました。その中で皆さんが積極的に取り組んでくれたことに大変感謝しています。

我々教員は学習レベルを下げないように、と試行錯誤しながら進めています。特に1年生の皆さんには、担任ガイダンスが前夜に中止となり、履修登録等全く未知の作業に不安を覚えたことと思います。しかし2ヶ月経った今、クラスルームやクラスのラインなどで少しずつお友達も増えたのではないのでしょうか？

音楽学部は、遠隔授業では学習内容や技能を身に付けるには不十分となる科目がたくさんあります。細やかな指導によるデリケートな技術の習得や音質の向上は、機械を通しては成し得ません。大学もそうした教育内容を考慮し、実技における対面授業を許可しつつあります。皆さんの技術向上に向けてできる限りの対策を考えていきます。

新型コロナウイルス感染拡大による生活の変化は、もちろん不便なことがたくさんありますが、新しい気づきも多いことと思います。皆さんの知恵で何とかプラスにとらえ、今後の人生において自分の力にしてください。「コロナの時は私たち大学でいろんな経験したよね。あの経験のお陰でたくましくなったよね」と笑って語り合える日がきっと訪れることでしょう。

一日も早く皆さんと毎日のように会える日が来ることを楽しみにしています。